



平成29年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年7月27日

上場取引所 東

上場会社名 富士通フロンテック株式会社

コード番号 6945 URL <http://www.fujitsu.com/jp/frontech/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 下島 文明

問合せ先責任者 (役職名) 経営企画室長

(氏名) 豊美 由喜夫

TEL 042-377-2544

四半期報告書提出予定日 平成28年8月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第1四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する四半期純利益 | |
|-------------|--------|-------|------|-------|------|---|------------------|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 29年3月期第1四半期 | 21,478 | △11.4 | 83 | △57.6 | △607 | — | △471 | — |
| 28年3月期第1四半期 | 24,240 | 14.2 | 195 | — | 323 | — | 153 | — |

(注) 包括利益 29年3月期第1四半期 △775百万円 (—%) 28年3月期第1四半期 210百万円 (—%)

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 |
|-------------|-------------|--------------------|
| | 円銭 | 円銭 |
| 29年3月期第1四半期 | △19.66 | — |
| 28年3月期第1四半期 | 6.43 | 6.41 |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|-------------|--------|--------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円銭 |
| 29年3月期第1四半期 | 67,635 | 39,316 | 57.8 | 1,629.95 |
| 28年3月期 | 72,768 | 40,360 | 55.1 | 1,673.57 |

(参考) 自己資本 29年3月期第1四半期 39,065百万円 28年3月期 40,111百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|------------|--------|--------|--------|-------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円銭 | 円銭 | 円銭 | 円銭 | 円銭 |
| 28年3月期 | — | 9.00 | — | 11.00 | 20.00 |
| 29年3月期 | — | — | — | — | — |
| 29年3月期(予想) | — | 11.00 | — | 11.00 | 22.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|-----------|---------|------|-------|-------|-------|-------|-----------------|-------|------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円銭 |
| 第2四半期(累計) | 52,600 | △5.6 | 1,200 | △40.6 | 700 | △62.5 | 500 | △61.1 | 20.86 |
| 通期 | 113,500 | △5.5 | 5,700 | 3.6 | 4,850 | 3.7 | 3,400 | 4.4 | 141.86 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

| | | | | |
|---------------------|----------|--------------|----------|--------------|
| ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 29年3月期1Q | 24,015,162 株 | 28年3月期 | 24,015,162 株 |
| ② 期末自己株式数 | 29年3月期1Q | 47,852 株 | 28年3月期 | 47,714 株 |
| ③ 期中平均株式数(四半期累計) | 29年3月期1Q | 23,967,343 株 | 28年3月期1Q | 23,955,610 株 |

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)5ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

添付資料の目次

| | |
|-----------------------------|----|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1)連結経営成績に関する定性的情報 | 2 |
| (2)連結財政状態に関する定性的情報 | 4 |
| (3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 5 |
| 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 | 5 |
| (1)当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 | 5 |
| (2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 | 5 |
| (3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 | 5 |
| 3. 継続企業の前提に関する重要事象等 | 5 |
| 4. 四半期連結財務諸表 | 6 |
| (1)四半期連結貸借対照表 | 6 |
| (2)四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 8 |
| 四半期連結損益計算書 | 8 |
| 第1四半期連結累計期間 | 8 |
| 四半期連結包括利益計算書 | 9 |
| 第1四半期連結累計期間 | 9 |
| (3)四半期連結キャッシュ・フロー計算書 | 10 |
| (4)四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 11 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 11 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 11 |
| (セグメント情報等) | 11 |
| (5)重要な後発事象 | 11 |
| 5. 補足情報 | 12 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間における当社グループを取り巻く経済環境は、中国などの新興国経済の減速感や急激な為替の変動など、先行き不透明感を強めながら推移いたしました。

このような状況のもと、営業店端末が大ロリプレース需要により伸びてはいたしましたが、国内・アジア向けPOSの商流変更による減収影響に加え、為替影響や中国市場向けメカコンポーネントの一部延伸もあり、連結売上高は21,478百万円（前年同期比11.4%減、2,761百万円の減）となりました。

連結営業損益につきましては、為替影響に加え一部売上高の延伸等はあったものの、費用の効率化等に努めた結果、83百万円の利益（前年同期は195百万円の利益、112百万円の減）を確保いたしました。連結経常損益につきましては、為替差損を計上したことなどにより、607百万円の損失（前年同期は323百万円の利益、931百万円の悪化）、親会社株主に帰属する四半期純損益につきましては、471百万円の損失（前年同期は153百万円の利益、625百万円の悪化）となりました。

① 当第1四半期連結累計期間の概況

(単位：百万円)

| | 2015年度 第1四半期連結累計期間 〔2015年4月1日～ 2015年6月30日〕 | | 2016年度 第1四半期連結累計期間 〔2016年4月1日～ 2016年6月30日〕 | | 前年同期比 | |
|----------------------|---|---------|---|---------|--------|--------|
| | 売上高 | 売上高比(%) | 売上高 | 売上高比(%) | 増減額 | 増減率(%) |
| 売上高 | 24,240 | 100.0 | 21,478 | 100.0 | △2,761 | △11.4 |
| 国内 | 17,361 | 71.6 | 16,919 | 78.8 | △442 | △2.5 |
| 海外 | 6,879 | 28.4 | 4,559 | 21.2 | △2,319 | △33.7 |
| 営業損益 | 195 | 0.8 | 83 | 0.4 | △112 | △57.6 |
| 経常損益 | 323 | 1.3 | △607 | - | △931 | - |
| 親会社株主に帰属する 四半期純損益 | 153 | 0.6 | △471 | - | △625 | - |

2016年度第1四半期累計期間の平均為替レート：108.25円/米ドル、16.54円/中国元
2015年度第1四半期累計期間の平均為替レート：121.37円/米ドル、19.57円/中国元

② セグメント別の概況

当第1四半期連結累計期間における各セグメント別の概況は以下のとおりです。

<セグメントの変更について>

2016年5月1日の組織変更に伴い、当第1四半期よりセグメント区分を変更しております。詳細につきましてはp.11「セグメント情報等」をご参照ください。なお、前年度分について当連結累計期間と比較可能となるよう組替え表示を行っております。

<グローバルプロダクトビジネス>

(単位：百万円)

| | 2015年度 | 2016年度 | 前年同期比 | |
|------|---------|---------|--------|--------|
| | 第1四半期累計 | 第1四半期累計 | 増減額 | 増減率(%) |
| 売上高 | 11,438 | 8,924 | △2,514 | △22.0 |
| 国内 | 5,262 | 5,021 | △241 | △4.8 |
| 海外 | 6,176 | 3,903 | △2,273 | △36.8 |
| 営業損益 | △93 | △318 | △224 | - |

グローバルプロダクトビジネスにつきましては、国内では営業店端末が大口径リプレース需要により伸長いたしました。ATMの大口径リプレース需要のピークが前年であったことなどから減少いたしました。海外ではメカコンポーネントビジネスが米国での新たな市場開拓が進むなど順調に推移したものの、為替影響や中国市場向けが一部延伸などにより減少いたしました。以上により、連結売上高は 8,924 百万円（前年同期比 22.0%減、2,514 百万円の減）となりました。

損益につきましては、上記の減収要因や為替影響などにより、連結営業損失 318 百万円と前年同期比では 224 百万円の悪化となりました。

<サービスインテグレーションビジネス>

(単位：百万円)

| | 2015年度 第1四半期累計 | 2016年度 第1四半期累計 | 前年同期比 | |
|------|-------------------|-------------------|-------|--------|
| | | | | 増減率(%) |
| 売上高 | 7,080 | 6,909 | △171 | △2.4 |
| 営業損益 | 1,148 | 688 | △459 | |

サービスインテグレーションビジネスにつきましては、サービス関係ではキッティングサービスなどのLCMサービスが伸長したことや、店舗向けATMサービスが堅調に推移いたしました。一方、ソリューション関係では、ATM用ソフトウェアパッケージなどが減少いたしました。以上により、連結売上高は 6,909 百万円（前年同期比 2.4%減、171 百万円の減）となりました。

損益につきましては、ソリューション関係の減収影響を主に連結営業利益 688 百万円と前年同期比で 459 百万円の減少となりました。

<パブリックソリューションビジネス>

(単位：百万円)

| | 2015年度 第1四半期累計 | 2016年度 第1四半期累計 | 前年同期比 | |
|------|-------------------|-------------------|-------|--------|
| | | | | 増減率(%) |
| 売上高 | 3,380 | 3,535 | 155 | 4.6 |
| 営業損益 | △76 | 170 | 246 | |

パブリックソリューションビジネスにつきましては、トータリゼータ関連装置が増加したことに加え、せりシステムが伸長したことなどにより、連結売上高は 3,535 百万円（前年同期比 4.6%増、155 百万円の増）となりました。

損益につきましては、増収効果およびコストダウンの推進などにより、連結営業利益は 170 百万円と前年同期比では 246 百万円の改善となりました。

<フロントソリューションビジネス>

(単位：百万円)

| | 2015年度 第1四半期累計 | 2016年度 第1四半期累計 | 前年同期比 | |
|------|-------------------|-------------------|-------|--------|
| | | | | 増減率(%) |
| 売上高 | 2,313 | 2,083 | △229 | △9.9 |
| 営業損益 | △472 | △168 | 303 | |

フロントソリューションビジネスにつきましては、国内外向けRFIDが増加したものの、前年度に実施した国内・アジア向けPOSの商流変更による減収影響もあり、連結売上高は 2,083 百万円（前年同期比 9.9%減、229 百万円の減）となりました。

損益につきましては、POSシステムを中心とした構造改革効果などにより連結営業損失は 168 百万円と前年同期比では 303 百万円改善いたしました。

<その他>

その他ビジネスには、福利厚生事業などが含まれており、連結売上高 26 百万円（前年同期比 6.4%減、1 百万円の減）、連結営業利益 6 百万円となりました。

(2)連結財政状態に関する定性的情報

①資産・負債・純資産の状況

(単位：百万円)

| | 2015年度 連結会計年度末 (2016年3月31日) 金額 | 2016年度 第1四半期連結会計期間末 (2016年6月30日) 金額 | 増 減 | |
|--------|---|--|--------|--------|
| | | | 金額 | 増減率(%) |
| 資産合計 | 72,768 | 67,635 | △5,132 | △7.1 |
| 負債合計 | 32,407 | 28,319 | △4,088 | △12.6 |
| 純資産合計 | 40,360 | 39,316 | △1,044 | △2.6 |
| 自己資本比率 | 55.1% | 57.8% | 2.7 | |

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は67,635百万円と、前年度末から5,132百万円減少いたしました。前年度末に集中した売上に係る売掛金を回収したことなどにより減少いたしました。

負債合計は28,319百万円と、前年度末から4,088百万円減少いたしました。

純資産合計は39,316百万円と、前年度末から1,044百万円減少いたしました。その結果、自己資本比率は57.8%と前年度末から2.7ポイント増加いたしました。

②キャッシュ・フローの状況

(単位：百万円)

| | 2015年度 第1四半期連結累計期間 (2015年4月1日～ 2015年6月30日) | 2016年度 第1四半期連結累計期間 (2016年4月1日～ 2016年6月30日) | 前年同期比 |
|-----------------------|---|---|-------|
| I. 営業活動によるキャッシュ・フロー | 5,667 | 5,171 | △496 |
| II. 投資活動によるキャッシュ・フロー | △823 | △522 | 301 |
| III. 財務活動によるキャッシュ・フロー | △1,954 | △557 | 1,397 |
| IV. 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 11,054 | 14,895 | 3,841 |

当第1四半期連結累計期間の営業活動によるキャッシュ・フローは前年度末の売掛金を回収したことなどにより、5,171百万円となりました。前年同期比では496百万円の収入減となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは△522百万円と、前年同期比では301百万円の支出減となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、△557百万円となりました。前年同期比では1,397百万円の支出減となりました。

この結果、現金及び現金同等物の期末残高は14,895百万円となりました。

(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の業績に関しましては、為替等外部環境の不透明さが続くものと見込んでおりますが、ビジネスの拡大および事業効率化のさらなる推進に努め、対処してまいりますので、平成28年4月27日に公表いたしました第2四半期連結累計期間および通期の連結業績予想につきまして今回変更はございません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1)当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (平成28年3月31日) | 当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 4,582 | 5,056 |
| 預け金 | 6,313 | 9,868 |
| 受取手形及び売掛金 | 26,819 | 14,571 |
| 製品 | 6,564 | 8,989 |
| 仕掛品 | 4,698 | 4,865 |
| 原材料及び貯蔵品 | 3,478 | 4,086 |
| 繰延税金資産 | 1,454 | 1,683 |
| 未収入金 | 483 | 558 |
| その他 | 714 | 847 |
| 貸倒引当金 | △56 | △26 |
| 流動資産合計 | 55,052 | 50,500 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物（純額） | 2,367 | 2,290 |
| 機械装置及び運搬具（純額） | 431 | 414 |
| 工具、器具及び備品（純額） | 6,995 | 6,661 |
| 土地 | 2,084 | 2,056 |
| 建設仮勘定 | 338 | 324 |
| 有形固定資産合計 | 12,217 | 11,747 |
| 無形固定資産 | | |
| のれん | 525 | 484 |
| ソフトウェア | 1,868 | 1,903 |
| その他 | 192 | 191 |
| 無形固定資産合計 | 2,585 | 2,579 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 792 | 577 |
| 繰延税金資産 | 1,423 | 1,367 |
| デリバティブ債権 | 337 | 522 |
| その他 | 392 | 374 |
| 貸倒引当金 | △33 | △33 |
| 投資その他の資産合計 | 2,912 | 2,808 |
| 固定資産合計 | 17,715 | 17,135 |
| 資産合計 | 72,768 | 67,635 |

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (平成28年3月31日) | 当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 17,484 | 15,638 |
| リース債務 | 1,282 | 1,260 |
| 未払金 | 2,841 | 2,414 |
| 未払費用 | 3,054 | 1,713 |
| 未払法人税等 | 1,005 | 105 |
| 役員賞与引当金 | 51 | 4 |
| その他 | 717 | 1,510 |
| 流動負債合計 | 26,437 | 22,648 |
| 固定負債 | | |
| 長期未払費用 | 14 | 13 |
| リース債務 | 3,237 | 2,963 |
| 役員退職慰労引当金 | 30 | 24 |
| 退職給付に係る負債 | 2,531 | 2,513 |
| 資産除去債務 | 155 | 155 |
| 固定負債合計 | 5,969 | 5,670 |
| 負債合計 | 32,407 | 28,319 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 8,457 | 8,457 |
| 資本剰余金 | 8,222 | 8,222 |
| 利益剰余金 | 24,894 | 24,159 |
| 自己株式 | △60 | △60 |
| 株主資本合計 | 41,514 | 40,779 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 261 | 113 |
| 繰延ヘッジ損益 | △220 | △92 |
| 為替換算調整勘定 | 78 | △264 |
| 退職給付に係る調整累計額 | △1,522 | △1,469 |
| その他の包括利益累計額合計 | △1,403 | △1,714 |
| 新株予約権 | 74 | 74 |
| 非支配株主持分 | 174 | 176 |
| 純資産合計 | 40,360 | 39,316 |
| 負債純資産合計 | 72,768 | 67,635 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

| | 前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日) | 当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日) |
|---------------------------------------|---|---|
| 売上高 | 24,240 | 21,478 |
| 売上原価 | 19,806 | 17,522 |
| 売上総利益 | 4,433 | 3,956 |
| 販売費及び一般管理費 | 4,237 | 3,873 |
| 営業利益 | 195 | 83 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 8 | 4 |
| 受取配当金 | 3 | 3 |
| 為替差益 | 157 | - |
| 雑収入 | 10 | 11 |
| 営業外収益合計 | 179 | 20 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 27 | 25 |
| 為替差損 | - | 675 |
| 固定資産除売却損 | 0 | 1 |
| 雑支出 | 24 | 9 |
| 営業外費用合計 | 51 | 710 |
| 経常利益又は経常損失(△) | 323 | △607 |
| 税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△) | 323 | △607 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 74 | 48 |
| 法人税等調整額 | 90 | △191 |
| 法人税等合計 | 165 | △142 |
| 四半期純利益又は四半期純損失(△) | 158 | △464 |
| 非支配株主に帰属する四半期純利益 | 4 | 6 |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△) | 153 | △471 |

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

| | 前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日) | 当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日) |
|-------------------|---|---|
| 四半期純利益又は四半期純損失(△) | 158 | △464 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 166 | △148 |
| 繰延ヘッジ損益 | △141 | 127 |
| 為替換算調整勘定 | 10 | △343 |
| 退職給付に係る調整額 | 16 | 53 |
| その他の包括利益合計 | 52 | △310 |
| 四半期包括利益 | 210 | △775 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 206 | △781 |
| 非支配株主に係る四半期包括利益 | 4 | 6 |

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

| | 前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日) | 当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日) |
|-----------------------------------|---|---|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税金等調整前四半期純利益又は税金等調整 前四半期純損失(△) | 323 | △607 |
| 減価償却費 | 1,126 | 876 |
| のれん償却額 | 40 | 40 |
| 退職給付に係る負債の増減額(△は減少) | △66 | 62 |
| 役員退職慰労引当金の増減額(△は減少) | △6 | △6 |
| 役員賞与引当金の増減額(△は減少) | △37 | △46 |
| 貸倒引当金の増減額(△は減少) | △0 | △26 |
| 受取利息及び受取配当金 | △11 | △8 |
| 支払利息 | 27 | 25 |
| 為替差損益(△は益) | △52 | 66 |
| 固定資産除売却損益(△は益) | 0 | 1 |
| 売上債権の増減額(△は増加) | 10,947 | 11,828 |
| たな卸資産の増減額(△は増加) | △3,266 | △3,553 |
| 未払費用の増減額(△は減少) | △949 | △1,286 |
| 仕入債務の増減額(△は減少) | △1,458 | △1,465 |
| その他 | 268 | 339 |
| 小計 | 6,886 | 6,239 |
| 利息及び配当金の受取額 | 12 | 8 |
| 利息の支払額 | △27 | △25 |
| 法人税等の支払額 | △1,203 | △1,051 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 5,667 | 5,171 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 定期預金の預入による支出 | △30 | △30 |
| 有形固定資産の取得による支出 | △633 | △260 |
| 有形固定資産の売却による収入 | 98 | 9 |
| 無形固定資産の取得による支出 | △297 | △247 |
| 貸付けによる支出 | △16 | △21 |
| 貸付金の回収による収入 | 16 | 16 |
| その他投資活動による支出 | △2 | △1 |
| その他投資活動による収入 | 41 | 11 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △823 | △522 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 短期借入金の純増減額(△は減少) | △1,456 | - |
| 自己株式の処分による収入 | 0 | - |
| 自己株式の取得による支出 | △0 | △0 |
| 配当金の支払額 | △215 | △263 |
| 非支配株主への配当金の支払額 | △3 | △5 |
| リース債務の返済による支出 | △278 | △288 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △1,954 | △557 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | 24 | △91 |
| 現金及び現金同等物の増減額(△は減少) | 2,913 | 3,999 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 8,140 | 10,895 |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 11,054 | 14,895 |

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

当第1四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年6月30日) (単位:百万円)

| | 報告セグメント | | | | その他 (注1) | 合計 | 調整額 (注2) | 四半期連結 損益計算書 計上額 |
|-------------------|------------------------|---------------------------|--------------------------|-------------------------|-------------|--------|-------------|-----------------------|
| | グローバル プロダクト ビジネス | サービス インテグレーション ビジネス | パブリック ソリューション ビジネス | フロント ソリューション ビジネス | | | | |
| 売上高 | 8,924 | 6,909 | 3,535 | 2,083 | 26 | 21,478 | - | 21,478 |
| 営業利益又は 営業損失(Δ) | △318 | 688 | 170 | △168 | 6 | 378 | △295 | 83 |

(注1) 「その他」の区分は報告セグメントに帰属しない事業セグメントであり、従業員向け福利厚生事業等を含んでおります。

(注2) 営業利益又は営業損失の調整額△295百万円は、各報告セグメントに配賦されていない全社費用△295百万円が含まれております。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない基礎的研究等の戦略費用及び親会社のグループ経営管理・サポート機能に係る費用等であります。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

当社は、海外ビジネスの領域拡大、国内ビジネスの変革、フロントテクノロジーの強化・成長、事業効率化の更なる推進を図るため、平成28年5月1日付で組織体制を変更いたしました。

これに伴い、報告セグメントを従来の「金融ビジネス」、「流通ビジネス」、「産業・公共ビジネス」、「サービスビジネス」から、「グローバルプロダクトビジネス」、「サービスインテグレーションビジネス」、「パブリックソリューションビジネス」、「フロントソリューションビジネス」に変更しております。

(5) 重要な後発事象

該当事項はありません。

5. 補足情報

平成29年3月期(連結)

(単位:百万円)

| | 第1四半期 | 第2四半期 | 第3四半期 | 第4四半期 |
|------------------------------|-------------|-------------|---------------|-------------|
| | 28年4月～28年6月 | 28年7月～28年9月 | 28年10月～28年12月 | 29年1月～29年3月 |
| 売上高 | 21,478 | | | |
| 売上総利益 | 3,956 | | | |
| 営業利益又は損失(△) | 83 | | | |
| 経常利益又は損失(△) | △607 | | | |
| 税金等調整前四半期純利益 又は純損失(△) | △607 | | | |
| 親会社株主に帰属する四半期 純利益又は純損失(△) | △471 | | | |
| 1株当たり四半期純利益 又は純損失(△) | △19円66銭 | | | |

| | | | | |
|------------------|-----------|--|--|--|
| 総資産 | 67,635 | | | |
| 純資産 | 39,316 | | | |
| 1株当たり純資産 | 1,629円95銭 | | | |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 5,171 | | | |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △522 | | | |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △557 | | | |
| 現金及び現金同等物期末残高 | 14,895 | | | |

平成28年3月期(連結)

(単位:百万円)

| | 第1四半期 | 第2四半期 | 第3四半期 | 第4四半期 |
|------------------------------|-------------|-------------|---------------|-------------|
| | 27年4月～27年6月 | 27年7月～27年9月 | 27年10月～27年12月 | 28年1月～28年3月 |
| 売上高 | 24,240 | 31,456 | 28,960 | 35,492 |
| 売上総利益 | 4,433 | 6,284 | 5,547 | 7,136 |
| 営業利益又は損失(△) | 195 | 1,823 | 1,319 | 2,165 |
| 経常利益又は損失(△) | 323 | 1,540 | 1,291 | 1,521 |
| 税金等調整前四半期純利益 又は純損失(△) | 323 | 1,540 | 1,291 | 1,521 |
| 親会社株主に帰属する四半期 純利益又は純損失(△) | 153 | 1,132 | 852 | 1,118 |
| 1株当たり四半期純利益 又は純損失(△) | 6円43銭 | 47円23銭 | 35円57銭 | 46円68銭 |

| | | | | |
|------------------|-----------|-----------|-----------|-----------|
| 総資産 | 68,125 | 71,091 | 68,839 | 72,768 |
| 純資産 | 38,276 | 39,387 | 40,009 | 40,360 |
| 1株当たり純資産 | 1,588円30銭 | 1,633円22銭 | 1,658円98銭 | 1,673円57銭 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 5,667 | △764 | 912 | 2,266 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △823 | △471 | △342 | △531 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △1,954 | △290 | △509 | △292 |
| 現金及び現金同等物期末残高 | 11,054 | 9,493 | 9,537 | 10,895 |